

## 帰化植物の抜根除草

ヨウシュヤマゴボウ・オオアレチノギクの除去

四谷自然樹林 2020年9月



作業前



作業後



根茎が深い為、スコップでの掘削除去

背の高いアレチノギクなどの抜根除草

四谷自然樹林 2020年9月



作業前



作業後

四谷自然樹林 2022年7月



作業前



作業後



作業前



作業後

2020年9月の時点ではアレチノギクやヨウシュヤマゴボウなどが繁茂していたが、抜根除草にて駆除することにより、2022年には殆ど見られなくなった。イヌムギやネズミムギなど外来牧草はまだ駆除対象になるが、在来種のカモシグサやトボシガラなども見られるようになった。初夏からはイノコヅチなどが見られる。在来種ではあるが、繁茂しすぎるため抑制対象としている。